

住みやすく、住み続けられる街、「環境と調和する街」の実現へ



自社の取り組み

国際/国内基準に照らし合わせ、脱炭素・循環型社会、そしてネイチャーポジティブな社会に向け目標を掲げ取り組んでいきます



街への取り組み

街の皆様との取り組みで当社だけでは実現できない、広範囲、かつ多くの皆様に参加していただける取り組みを推進していきます



環境と調和する街

「環境と調和する街」の実現、そしてそのグッドプラクティスを海外のまちづくりにも生かし、地球規模での「環境と調和する街」を推進していきます



自社の取り組み目標

■ GHG排出量削減目標（2019年度比）、再エネ比率目標※

	2030年度	2035年度	2040年度	2050年
GHG排出量（スコープ1,2）	55%削減	60%削減	73%削減	実質ゼロ
再エネ比率	60%以上	70%以上	80%以上	100% (RE100)
GHG排出量（スコープ3）	35%削減	45%削減	55%削減	—

■ 廃棄物量・水使用量削減目標（2019年度比 収益原単位）

	2030年度	2035年度	2040年度
廃棄物量・水使用量	20%削減	25%削減	30%削減



街への取り組み目標

街とともに持続的に成長するため、街のみなさまが地域の環境へ関心を持つきっかけとなる項目をモニタリング指標とし、皆様とともに取り組みを進めてまいります

美しい時代へ みらいアクション	「美しい時代へ みらいアクション」指標のモニタリングと開示
東急線によるGHG排出削減貢献	東急線による累計 GHG 排出削減貢献量のモニタリングと開示
『みど*リンク』アクション	・ 延べ支援団体数のモニタリングと開示 ・ 参加者数のモニタリングと開示

※再エネ比率目標の達成に向けては太陽光発電の開発（創エネ）や蓄電池の活用（蓄エネ）など、調達電力内製化も合わせて進める